



第48回 兵庫県日赤有功会総会を開催

6月24日、ANAクラウンプラザホテル神戸にて、57名の参加のもと、第48回兵庫県日赤有功会総会が開催されました。

本会は、赤十字に多大の尽力をいただいている有志の方々と構成されています。総会では、太田副支部長、神戸市長代理の小林保健福祉局総務部長から祝辞の後、平成25年度事業報告と決算、平成26年度事業計画と予算などが協議され、承認されました。また、永年、理事としてご功労いただいた方々に特別感謝状を、本会活動の一つ仲間づくり運動でご功労いただいた方々に感謝状を贈呈。そのほかにも米寿を迎えられた方々をお祝いしました。

続いて、神戸赤十字病院の山下副院長による「脳を大切に～脳神経外科医から～」と題した記念講演がおこなわれ、興味深く聞き入っておられました。



挨拶する有功会の北村会長



神戸赤十字病院で 七夕コンサート

「患者さんに幸せな時間をお届けしたい」と、7月3日に神戸赤十字病院で七夕コンサートが開催されました。大阪音楽大学と同志社女子大学の学生によるコラボグループ「音ハモ」の皆さんが出演。夏らしい浴衣姿の女子大生7名の登場を、集まった患者さんは大きな拍手で迎えました。

「ふるさと」などの唱歌メロデーや、「花は咲く」「見上げてごらん夜の星を」の合唱、ピアノ演奏などが披露され、会場には素敵な歌声と美しい音色が響き渡りました。患者さんと合唱した「七夕」では、笑顔があふれ、心温まるひとときとなりました。

また、会場には笹も飾られ、「皆が健康で楽しく過ごせますように」「お母さんが退院してご飯が食べられますように」などの願いが込められたたくさんの短冊が結ばれていました。



学生たちの歌声に聞き入る患者さん

講習のご案内

お問い合わせは、
お電話またはホームページで



078-241-1499 (講習係)

急病や不慮の事故からご自分の身を守り、大切な人のいのちを救うための正しい基礎知識と技術を身につけてみませんか？日本赤十字社では、万一の病気やけが、災害などに備え、人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識や技術を伝えるための講習をおこなっています。

救急法基礎講習 10/4 ⊕ 13:00～17:30	救急法救急員養成講習(2日間のセット講習) 9/20 ⊕、21 ⊕ いずれも9:30～17:30	救急法基礎・救急員養成講習(3日間のセット講習) 9/13 ⊕・14 ⊕・15 ⊕ 10/5 ⊕・11 ⊕・12 ⊕ いずれも9:30～17:30
水上安全法(3日間のセット講習) 9/14 ⊕・15 ⊕・20 ⊕ いずれも9:00～17:00	幼児安全法(3日間のセット講習) 10/13 ⊕・19 ⊕・26 ⊕ いずれも10:00～16:00	健康生活支援講習(3日間のセット講習) 9/20 ⊕・21 ⊕・27 ⊕ いずれも10:00～16:00

科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

健康生活支援講習 だれもが知っておきたい介護の基礎知識 10/18 ⊕ 10:00～12:00	健康生活支援講習 高齢者の健康管理と家庭内の事故防止と応急手当 10/18 ⊕ 13:00～15:00
---	---

◇申込期日は開催日(初日)の一月前までです。◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

ひょうごの 赤十字

2014 8月
AUGUST

日本赤十字社・
公式マスコットキャラクター
ハートちゃん が誕生しました!

- 誰かのために私たちにできること
- 一人でも多くの命を救うために
- 第48回兵庫県日赤有功会総会を開催
- 神戸赤十字病院で七夕コンサート
- 講習のご案内

日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号



078-241-9889



赤十字 兵庫 検索



日本赤十字社・ 公式マスコットキャラクター

ハートラちゃん が誕生しました!

初夏の風吹く5月8日。空に浮かんだ不思議な森「ハートランドの森」で、ハートラちゃんは生まれました。ハート型の耳、おでこの赤い十字と真っ白な体に赤いしま模様がチャームポイント。「ひとりでも多くの苦しんでいる人を助けたい」という熱く優しい心を持っています。赤十字のボランティアとしてたくさんの特技を活かしながら、9つの事業それぞれの現場で活躍します。これから日本赤十字社の「顔」として、あちこちに登場しますので、ぜひ皆さん楽しみにしてください。



ハートラちゃん

ヨロシクね



Profile

名前	ハートラちゃん
住んでいるところ	ハートランドの森
誕生日	5月8日
好きな食べ物	さくらんぼ
自慢	生まれつきおでこにある赤い十字
夢	ひとりでも多くの人を救うこと



ハートラちゃんの生まれた5月8日は、赤十字の創設者アンリー・デュナンの誕生日です。またこの日は、彼の功績を讃え制定された「世界赤十字デー」でもあります。

いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号：01110-0-1136
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。



誰かのために 私たちにできること

～青少年赤十字提供プログラム～

職員やノウハウをもった赤十字ボランティアなどが学校へ出向き、講演や体験講習をおこなう「青少年赤十字提供プログラム」があります。

これは、人の命を大切に、他者を思いやることのできる生徒を育てる青少年赤十字の目的を達成するため、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つを実践目標に掲げ、学校教育の中で体験活動などをおこなっていただくプログラムです。

7月4日には高砂市立米田西小学校で点字体験講習がおこなわれ、生徒たちは点字の役割をはじめ読み方や打ち方を学びました。初めての点字器に手間取りながらも自分の名前や好きなことばなどを一生懸命に打ち、視覚障がい者への理解を深めていました。

また、7月14日には県立上郡高等学校で防災教育プログラムがおこなわれました。講演後のグループワークでは、「災害に対して今私たちにできること」をテーマに、災害時に必要なものや大切な命を守る方法などたくさんの考えを出しあいました。中には「赤十字活動を支援する」「募金をする」といった被災者を支援する提案もありました。



ボランティアから点字の打ち方を教わる生徒たち(米田西小学校)



災害に対し何ができるか考えを出しあう生徒たち(上郡高等学校)



一人でも多くの命を 救うために

～全国赤十字救護班研修会を開催～

7月5～7日、日本赤十字社の重要な使命の一つである災害救護のレベルアップを目的とした全国赤十字救護班研修会を兵庫県支部を会場に開催し、全国の支部や施設の医師、看護師、主事など約70名が受講。兵庫県からも11名が受講しました。

今回の研修では、災害発生直後の混乱の中でも多くの命を救い、医療機関に引き継ぐまでの間の被災者への医療支援のため、災害医療に関する講義のほか、遠隔地への医療救護班の出動や派遣にあたり、準備も含む発災から参集拠点までの活動についてさまざまな想定下でのグループワークがおこなわれました。そのほかにも無線や衛星電話を使った情報通信、ケガや病気の緊急度や重傷度を判断して治療の優先順位を決めるトリアージ、さらに被災現場での傷病者の手当てや搬送などの実習、災害拠点病院での傷病者の受入対応に必要なスキルの習得など、実践的な技術の習得に取り組みました。

日本赤十字社では、今後も研修や訓練をさらに充実させ、救護班のレベルアップや災害に迅速に対応できる組織体制を整えてまいります。



無線で現地災害対策本部と救護所の情報をやり取りする主事



トリアージをおこなう医師と看護師